

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	プロフットボール学科		352時間	160時間	
専門課程	フットボールビジネス学科		352時間	160時間	
専門課程	マネージャー/ホパイロ学科		352時間	160時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HPにて授業科目一覧を公開 http://city-football-academy.jp/about/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPにて公表 <http://city-football-academy.jp/about/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社役員	2023/4/1～ 2027/3/31	組織運営体制の チェック機能
非常勤	スポーツクラブGM	2023/4/1～ 2027/3/31	組織運営体制の チェック機能
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
（備考）		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 1. 授業計画(シラバス)について 毎年度教職員会議等で授業科目の設定および講義内容について検討する。学生の成績や意見、実習先期間からの意見等の振り返りを行い検討し、1月～3月に各担当講師が授業計画を作成する。 2. 公表について 授業計画(シラバス)については、前年に担当教員が作成して校内承認後、当該年度の4月にHP上に公開する。	
授業計画書の公表方法	HP上での公開のほか、教職員室に閲覧用を備え付け、閲覧可能な状態にする。 http://city-football-academy.jp/about/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学則において出席、試験および卒業要件について規定し、当該規定を遵守して各学生の学修成果に対して厳格な評価を実施する。 1. 卒業について 各学科の修年年限に在籍し、所定の授業科目の履修を積み重ねて、各学科の卒業に必要な授業科目および単位等を修得し、卒業審査に合格した者について卒業できる。その者には卒業証書を授与する。 2. 学業成績について 学業成績は、授業科目ごとに行う試験によって、これを定める。ただし、授業科目によってはその他の方法で審査することができる。 3. 授業について すべての授業科目において、出席・欠席・遅刻を記録する。各学科の授業科目や授業時間、授業科目の単位数は、各学科によって異なるため、入学後のオリエンテーションやガイダンスなどで確認する。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

規定出席率を充足したうえで、定期試験(筆記・演習)の成績を主として、レポートおよび臨時試験、授業態度を総合的に判断したうえで、下記A～Eまでの5段階評価において履修科目ごとに認定している。

半期終了科目については100点満点で、通年終了科目については前期で40点、後期で60点を分配し、学年末に合計100点満点として下記評価を行う。

定期試験は前期、後期に各1回実施する。

・評価

A評価 90点以上 合格

B評価 80点以上 合格

C評価 70点以上 合格

D評価 60点以上 合格

E評価 60点未満 不合格

定期試験の成績が「E」となった場合は、学校が認めた場合に限り、再試験の受験を認める。再試験を実施した場合は、得点の如何を問わず「D」評価とする。定期試験を受験できず、かつその理由を学校がやむを得ないと判断したときは、追試験を実施する。GPAへの換算：A→4、B→3、C→2、D→1、E→0

(履修科目のGP×履修単位数)の総和

GPA = $\frac{\text{総和}}{\text{総履修単位数}}$

客観的な指標の
算出方法の公表方法

HP上での公開のほか、教職員室に閲覧用を備え付け、閲覧可能な状態にする。<http://city-football-academy.jp/about/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の認定については、卒業判定会議において下記の基準を超えたものに対して認めている。

本校カリキュラムに定めるすべての科目の成績評価(60点以上)、並びに出席日数等(4分の3以上の出席)の基準を満たしていること。

各学科の卒業必要単位は以下の通り

(1) プロフットボール学科 85単位(1,940時間)

(2) フットボールビジネス学科 90.5単位(2014時間)

(3) マネージャー/ホペイロ学科 90.5単位(2014時間)

卒業の認定に関する
方針の公表方法

HP上での公開のほか、教職員室に閲覧用を備え付け、閲覧可能な状態にする。<http://city-football-academy.jp/about/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	HPにて公開 http://city-football-academy.jp/about/
収支計算書又は損益計算書	HPにて公開 http://city-football-academy.jp/about/
財産目録	HPにて公開 http://city-football-academy.jp/about/
事業報告書	HPにて公開 http://city-football-academy.jp/about/
監事による監査報告（書）	HPにて公開 http://city-football-academy.jp/about/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
文化・教養		専門課程	プロフットボール学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2	昼	1940時間／85単位	788				1152
			単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間
年		単位時間／単位	1940			単位時間／単位	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50	人	27人	0人	3人	1人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）
様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要）
様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要）
様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
（概要）
個別相談・指導で対応する。他に学生の事情に応じ、家庭への電話・メール等で連絡する。 個人面談、保護者との連携等を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 （ 0% ）	人 （ 0.0% ）	人 （ 0.0% ）	人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
授業内で就職指導（履歴書、面接など）を行い、インターンシップにより職業体験を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等））			
JFA公認指導者ライセンスC級コーチ、JFA公認指導者ライセンスキッズリーダー JFA公認サッカー4級審判員 など			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
21 人	2 人	9.5 %
（中途退学の主な理由）		
学力不振（体力的な理由含む）、進路変更 など		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
学力不振者には随時面談、保護者との面談を実施する。別メニューでの授業も行う。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
文化・教養		専門課程	フットボールビジネス学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2	昼	2014時間／90.5単位	894		1120		
年		単位時間／単位	単位時間	単位時間／単位	単位時間	単位時間／単位	単位時間／単位
			2014		単位時間／単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数		専任教員数	兼任教員数	総教員数
60	人	8人	0人	2人	1人	3人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）

様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要）
様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要）
様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要）
個別相談・指導で対応する。他に学生の事情に応じ、家庭への電話・メール等で連絡する。 個人面談、保護者との連携等を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 （ 0% ）	人 （ 0.0% ）	人 （ 0.0% ）	人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
授業内で就職指導（履歴書、面接など）を行い、インターンシップにより職業体験を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等））			
JFA公認指導者ライセンスC級コーチ、JFA公認指導者ライセンスキッズリーダー 社会人常識マナー、MOS など			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2		0.0
人	人	%
（中途退学の主な理由）		
学力不振（体力的な理由含む）、進路変更 など		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
学力不振者には随時面談、保護者との面談を実施する。別メニューでの授業を行う。		

本学では、授業科目に随時出席、休履習とシノ出席を実施する。が、本学では、シノ出席も行う。

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
文化・教養		専門課程	マネージャー/ホペイロ学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2	昼	2014時間／90.5単位	894		1120		
			単位時間	単位時間/単位	単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位
年		単位時間／単位	2014 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50	人	12人	0人	3人	1人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照

成績評価の基準・方法

（概要）

様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）

様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照

学修支援等

（概要）

個別相談・指導で対応する。他に学生の事情に応じ、家庭への電話・メール等で連絡する。
個人面談、保護者との連携等を実施する。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8 人 (0%)	人 (0.0%)	人 (0.0%)	人 (0.0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
授業内で就職指導（履歴書、面接など）を行い、インターンシップにより職業体験を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等））			

JFA公認指導者ライセンスC級コーチ、JFA公認指導者ライセンスキッズリーダー
JFA公認サッカー4級審判員、JAFT認定スポーツシェフフィッター など

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8		0.0
人	人	%

(中途退学の主な理由)

学力不振（体力的な理由含む）、進路変更 など

(中退防止・中退者支援のための取組)

学力不振者には随時面談、保護者との面談を実施する。別メニューでの授業も行う。

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
各科共通	100,000 円	720,000 円	930,000 円	施設整備費270,000円
	円	円	円	諸経費500,000円
	円	円	円	維持費160,000円
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
2024年度評価についてはHP上に公開予定 掲載予定URL: http://city-football-academy.jp/about/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
・学校経営の改革方針や自己評価等の質を高め、次への改善につなげる。 ・学校運営や教育活動への学校関係者の協力や参画を得て、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。 ・校長は学校関係者評価の結果をもとに適切な支援や条件整備等の改善措置を講じる。 ・評価項目は、教育理念、学校運営、教育活動、学習成果、教育環境、社会貢献・地域貢献を中心とした10項目とする。 ・評価委員の構成は、企業、業界、地域、高校等の分野から1名以上とする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別

株式会社 役員	2025. 4. 1～2027. 3. 31	株式会社 専務取締役
サッカークラブ 職員	2025. 4. 1～2027. 3. 31	業界に関し知見を有する者
市立中学校元校長	2025. 4. 1～2027. 3. 31	教育に関し知見を有する者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
URL: http://city-football-academy.jp/about/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
URL: http://city-football-academy.jp/about/

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校コード	H109310000551	学校名	CITY FOOTBALL ACADEMY
設置者名	学校法人栃木シティ学園		

I. ①直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	129,079,694円	117,866,825円	11,212,869円
申請2年度前の決算	312,638,910円	87,431,091円	225,207,819円
申請3年度前の決算			0円

I. ②直前の決算の貸借対照表における「運用資産－外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	40,594,363円	40,495,856円	98,507円

II. 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率(F)/(E)
今年度(申請年度)	160人	49人	30%
前年度	160人	48人	30%
前々年度	80人	35人	43%

大学・短期大学・高等専門学校で、II. 申請校の直近3年度の全ての収容定員充足率が8割未満の場合
申請前年度に当該学校を卒業した者について、今年度(申請年度)5月1日時点の状況について

(A)又は(B)のいずれかを記載

・申請校の直近の進学・就職率の状況(A)学校基本統計を利用する場合

	卒業者数(G)	進学者数+就職者数(H)	進学・就職率(H)/(G)
申請前年度の状況	26人	26人	100%

・申請校の直近の進学・就職率の状況(B)学校基本統計を利用しない場合

	進学希望者+就職希望者(I)	進学者数+就職者数(J)	進学・就職率(J)/(I)
申請前年度の状況			#DIV/0!

(I. ②の補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
流動資産	現金預金、未収入金	13,772,169円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
流動負債	未払い金	32,609,253円
		円
		円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。